

ひろしましやく
広島市には約100か国、18,495人の外国人市民が生活しています。
しみんやくにんひとりがいこくじんしみん
市民の約64人に1人が外国人市民です。(令和4年3月末)

たぶんかきょうせい 多文化共生の こころをはぐくむ

ひろしましみん
広島市民にもさまざまな考え方や生活習慣を持ったいろ
くにひと
ろな国の人があります。その違いを認め合うことができれば、市民
ひとりけんこうしあわく
一人ひとりが健康で幸せに暮らしていけるのではないでしょ
か。

がいこくじんしみんともたすあ
外国人市民とも共に助け合っていくことが大切です。



がいこくじんしみんと
外国人市民とコミュニケーションを取るとき、それぞれ
ひとつうげんごはなむずか
の人に通じる言語で話すことは難しいでしょう。
きょうつう
そこで、共通するコミュニケーション手段の一つとして
「やさしい日本語」があります。

「やさしい日本語」を話すときの主なポイント

- ・ ゆっくり話す
- ・ 一文を短く
- ・ 熟語はできるだけ使わない
- ・ 尊敬語や謙譲語を使いすぎない
- ・ 専門的な言葉は分かりやすい言葉に言い換える

＜例＞

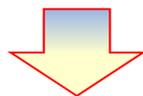
どちらの国の出身でいらっしゃいますか。

割引になります。

危険なので、避難してください。

使用禁止です。立入禁止です。

立入禁止



「やさしい日本語」

どこの国から来ましたか。

安くなります。

危ないです。逃げてください。

使ってはいけません。入ってはいけません。



日本語が分かる外国人市民へ伝えれば、その方が、日本語が
苦手な外国人市民へ母語で伝えてくれることもあり、情報が広
がります。



広島市は、国籍や言語、文化などの異なる人々が互いに認め合
い暮らしやすいまちづくりをめざしています。多様性を受け止
め、互いに生きていこうとする多文化共生のところで、共に助
け合っていきましょう。市民一人ひとりの心がけをどうぞよろ
しく願います。